

堺市と連携して 環境教育に取り組む高等学校を募集します

【令和6年度環境人材育成支援事業 連携校募集要項】

堺市では堺環境戦略において、2050年に実現すべき環境の将来像として「持続可能な環境イノベーション都市」を掲げ、小中高校における環境教育の促進など「世界で活躍する環境人材」の育成に取り組むことで、世界をリードする環境先進都市をめざしています。

令和6年度も、“持続可能な環境イノベーション都市”の担い手となる環境人材の育成に向けて、堺市と連携し、環境問題に関する課題研究活動等を実施していただける市内高等学校を募集します。

1. 事業内容

2050年に社会の中核として活躍する生徒に、長期的な視点で望ましい環境のビジョンを持つ環境人材となっただくことを目的として、市内高等学校を支援します。本事業に参加する生徒が、環境問題について学習し検討を行う中で、市職員・有識者・企業の担当者との交流を通して、知見を深め、その成果の社会実装可能性を検討しながら、社会とのつながりを実感していただきます。具体的な支援内容は連携校と協議のうえ決定します。

【過去の支援実績】

- ・市職員による堺環境戦略を題材とした講演、生徒との意見交換
- ・課題研究活動等に対して助言等を行う有識者や企業の選定及び講師としての招聘
- ・堺市内の工場見学

2. 募集について

(1) 募集対象

環境問題に関する課題研究活動^{※1}（総合的な探求の時間に行う課題研究活動など、生徒自身が主体的に取り組む活動）を教育活動の一環として行う市内高等学校^{※2}

※1 テーマ例：カーボンニュートラル（再生可能エネルギーの導入、CO₂削減など）、循環型社会（ごみの減量化・リサイクルなど）、環境保全（生物多様性保全、水・大気環境の保全など）等

※2 学校全体（学年全体）としての取組を求めるものではなく、例えば、「〇年生の中から希望者を募って実施」等でもかまいません。ただし、1校につき1グループの募集とさせていただきます。

(2) 応募条件

- ・生徒の活動について、指導教員を配置し、市との連絡窓口を担っていただけること。生徒の活動に関しては、必ずしも指導教員の同行は必要ありません。
- ・課題研究活動の成果として、**社会実装を見据えた政策提案**^{※1}をまとめ、令和6年12月から令和7年3月までの間（参加校と協議のうえ、決定いたします）に開催予定の成果発表会で発表^{※2}いただけること。

※1 政策を実現するためのプロセス（資材をどのように調達するか、誰が費用を負担するか、市民や企業等とどのように関わるか、など）や政策の効果（環境負荷がどのくらい低減するか、市民にどのようなメリットがあるか、など）を含めた提案形式で発表していただきます。

※2 公開形式で、市が準備した会場での各校生徒によるプレゼンテーションを想定していますが、代替手法での実施とすることがあります（令和4年度はフェニーチェ堺小ホール、令和5年度はフェニーチェ堺大スタジオで実施）。

3. 申込方法

「実施計画書」を作成いただき、電子メールでご提出ください。（押印不要）

【提出先】 堺市 環境局 カーボンニュートラル推進部 環境政策課

E-mail : kansei@city.sakai.lg.jp

【提出期限】 令和6年5月17日（金）

4. その他（注意事項等）

- ・実施計画書の内容が募集対象のテーマに沿わないと市が判断した場合は、支援の対象外とさせていただきます。
- ・支援対象は最大3校とさせていただきます。4校以上の募集があった場合、別添の審査基準に基づき支援対象校を選定いたします。
- ・協議の結果、実施計画書に記載された内容どおりの支援を実施できない場合があります。
- ・教育活動として通常必要な経費を除き、連携校の費用負担はありません。
（成果発表会の開催費用や講師招聘の謝礼金等については、市が全て負担します。）
- ・本事業の成果（連携先高校、活動内容や取組の様子など）については、堺市ホームページ等での公開を予定しています。

■問い合わせ先

堺市 環境局 カーボンニュートラル推進部
環境政策課（担当：南部・塩田）

T E L : 072-228-3982

E-mail : kansei@city.sakai.lg.jp